



学校だより

夏休み号（第548号）

令和3年7月20日

横浜市立すみれが丘小学校

学校教育目標

〈すすんで みんなで れいをつくして がんばりつづけて おもいあって ががやきつづけるすみれっ子〉
～豊かな人間関係の中で、一人ひとりが自分のよさを十分に発揮し、互いに高め合う子を育てます～

出前授業 ～本物にふれる活動を通して学ぶこと～

校長 栗原 信一

毎朝校門に立っていると、「校長先生、夏休みまであと〇日ですね。」と先週あたりから嬉しそうにカウントダウンしてくれる児童がいました。昔も今も子どもたちにとって「夏休み」と言う響きは格別ようです。

子どもたちが元気に夏休みを迎えられるのも、地域、保護者の皆様の日頃からの温かいご支援とご協力があつてのものである感謝申し上げます。

さて、今年度もコロナ禍が続く中、様々な活動に制約があります。校外学習なども制限対象の一つです。校外へ出ることができないならば、学校に専門知識をお持ちの方や、プロフェッショナルの方を呼んで学びにつなげよう！ということで本校では、出前授業を積極的に取り入れているところです。出前授業は、本物にふれる貴重な学習です。教育課程にしっかり位置付けながら計画を立て、実施していきたいと思ひます。



そんな出前授業の中で7月8日に行われました実践を一つご紹介させていただきます。この日は、3年生の国語科の学習「手紙の書き方」とコラボして、「サッカー教室」を開催しました。「手紙の書き方教室」では、郵便のプロである、すみれが丘郵便局長さんをはじめ4名の郵便局長さんに、「サッカー教室」では、なでしこリーグの日体大フィールドズ横浜の選手、スタッフの皆さんにご来校いただきました。郵便局長さんからは、手紙の上手な書き方を、また、日体大フィールドズ

の選手の皆さんからは、サッカーの特性にふれたゲームを中心にご指導いただきました。そして活動後、3年生は、相手意識をもって、お世話になった、日体大フィールドズの選手のみなさんに、「手紙の書き方教室」で学んだことを生かして、感謝の手紙を書きました。選手の皆さんからは、9月の公式戦(三ツ沢)に招待するのでぜひ観に来てくださいね！と声をかけていただきました。ご指導いただいた選手にお手紙を書き、その選手のプレーする姿を観ることで、また大きな感動もあることでしょう。郵便局と日体大フィールドズとのコラボ企画は、大成功でした。ご指導いただきました郵便局長の皆様、日体大フィールドズ横浜の皆様にご感謝申し上げます。



▲日体大フィールドズ横浜と郵便局の皆様

いよいよ明日から37日間の夏休みとなります。コロナ禍とは言え、子どもたちには夏休みにしかできない体験やチャレンジがあることと思ひます。規則正しい生活を送りながら、健康と安全に気をつけ有意義な夏休みにして欲しいと願っています。

8月27日が前期後半の始業となります。元気いっぱいの子もたちとの再会を楽しみにしています。